

# せじろへい

堀江病院広報誌

秋  
2025  
AUTUMN 5

Vol. 111



太山寺方面に沈む夕陽

*Jopich*

- ② 管理者研修
- ③ 関西・大阪万博に行ってきました
- ④ 職員の余暇の過ごし方
- ⑤ 福角会納涼祭を終えて
- ⑥ 堀江の秋祭りに参加して
- ⑦ 読書の秋、  
おすすめの本の紹介
- ⑧ 中学生職場体験



医療法人 佑心會  
堀江病院

## 管理者研修

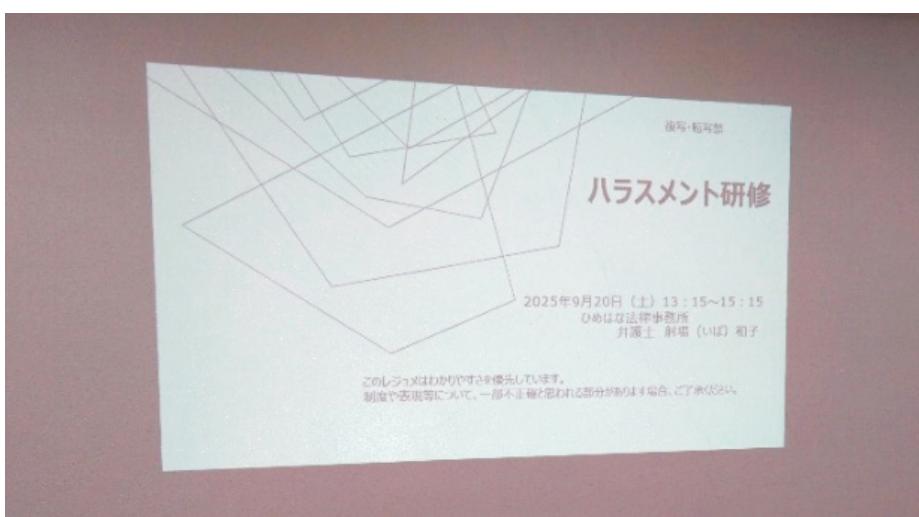
9/20午後、管理者を集めてひめはな法律事務所の射場和子弁護士を招いてハラスメント研修を実施しました。虐待、パワハラ、セクハラ、マタハラ、モラハラにカスハラ etc . . . 。日に日に難しくなっている人間関係。患者さん同士、職員と患者さん、職員間のコミュニケーション



トラブルにどう対応したらいいかわからないことも多く、病院としてもトラブルが発生後、速やかにそして良好な関係性を修復したり維持したりするには、どのようにすればよいかということがあり、企画しました。射場先生には、写真係が写真を撮るのを忘れてしまう程の熱い講演で実例や寸劇を交えて、わかりやすく説明して頂いたが理解が深まることによってさらに責任の重さが湧いてきました。トラブル解決では、両者の思いを十分聞き、どちらかに偏った対応にならないように気を付けないといけないのは当たり前であるが自分に出来ていたか考えさせられる時間でもありました。

何よりトラブルがないのが一番。職員の皆さんにも1人1人が相手のことを考えて話したり対応したりできるように協力をお願いしたいです。

藤岡 孝志





## 関西・大阪万博に行ってきました

ひめボスより万博ペアチケットを頂き、大阪関西万博に行ってきました。

10月は混雑していましたがスタンプラリーをしながらゆっくりと会場内を歩いて回り、比較的空いていたスペインパビリオンに入場できました。巨大なスクリーンや有名なポストカードのアートがあって、圧倒されました。次に行ったのは1番気になっていたインドネシアパビリオンで「予約なしで♪すぐ入れる♪」「進んで下さい♪早く、早く帰りたーい♪」と音楽に合わせて陽気にアナウンスしている姿がテレビで話題になり、逆に人気がでていたパビリオンです。期待通り「進んで、進んでくっださ~い♪」と歌っていて、スタッフさんたちは笑顔で子供に話し掛けたりしている姿も多く見られて、インドネシアの方々の温かいお人柄を窺うことができほっこりした気持ちになりました。現地の植物や織物の名産品、仮面の展示などパビリオン内も満足度の高い展示でした。オーストラリアパビリオンのカフェでは、コアラのショーを見ながらミートパイとラミントンを食べました。海外旅行気分でおいしかったです。



各国のパビリオンは外観を見て回るだけでも、それぞれの雰囲気があって見応えがあり楽しめました。大屋根リングにも上がり眺めた夕日には感動しました。一部パビリオンは移設して今後も国内に残すものもあるようなので、ぜひ訪れてみたいと思いました。万博という貴重な機会を頂き、ありがとうございました。

2病棟 田内 佳乃



# 職員の余暇の過ごし方



## 韓国(ソウル)旅行

韓国グルメを堪能しましたっ。!!



図書館（有名な所らしいです）は  
とても豪華な造りでビックリね！

スーパーで量り売りのキムチをおばさんに  
3,500円分買わされました！  
味はおいしかったです！



★ ★  
漢江（ハンガン）の  
夜景はとても  
神秘的な風景です

サムギョプサルの  
お肉を焼いてくれた  
店員さんが  
かっこよかったです！  
腕がムキムキ！



以上、韓国旅行でした。  
皆さんも是非行ってみてくださいね  
5病棟 土居 秋穂

# 福角会納涼祭を終えて

8月23日福角の青果場にて行われた納涼祭に堀江病院もうどんとたこ焼きを出店させていただきました。

暑い日が続いており天候も気になる中での開催でした。当日は曇りで風もあり、いつもよりは過ごしやすい日となりましたが、まだまだ暑く、みんな汗だくになりながら頑張りました。たこ焼きはいつも好評で予定していた300食は完売。鉄板とガスで焼くたこ焼きは熱いけどやっぱり美味しいです。食事を摂る間がなかったのでお腹もペコペコになり、頂いたうどんもとてもありがとうございました、具沢山でとても美味しかったです。うどんも100食完売でした。

他にも出店があったりカラオケをしてたりとぎやかな様子で、夏の夜をそれぞれが楽しめているようでした。

たこ焼きはメンバーが少なかったので、焼き続ける人は大変だったと思います。日が沈んでからは丁度たこ焼きの下のあかりがなく携帯のライトであかりをともしながら焼くということもありましたが、大きなトラブルもなく今年も無事終えることができました。前日からの準備や次の日の後片付けをして頂いた方もお疲れさまでした。来年は参加してみようと思われる方、是非！お待ちしています。

参加スタッフ一同



# 堀江の秋祭りに参加して

令和7年度秋季大祭に堀江の副頭取長として参加させていただきました。幼い頃から憧れたお祭りに、今度は支える立場として関わることができたことに、何よりの誇りと感動がありました。堀江の秋祭りは、五穀豊穣、家内安全、商売繁盛を祈る伝統行事として長く受け継がれ、地域の魂が息づく大切な行事です。

祭りの準備は決して楽なものではありませんでした。神輿の整備、ほりあげと伊勢音頭の練習、担ぎ手の調整、そして地域の安全を守る責任。ひとつひとつの作業に重みがあり、先人たちの思いを感じました。しかし、誰もが笑顔で支え合い、声を掛け合いながら準備を進める姿を見て、「堀江の力」はこうして続けてきましたのだと胸が熱くなりました。

祭りの最大の見せ場は、「ほりあげ」です。担ぎ手たちが力を合わせ、神輿を高く空に投げ上げる瞬間、掛け声が重なり、空に伸びる神輿と可憐に揺れるお飾り、太陽の光を受けて輝くその光景は、何度見ても息を呑むほど美しく、心が震えました。そして、かき夫と観衆が一つになり、時間の止まったその一瞬は、神様と人とがつながるような特別な空気に包まれていました。

副頭取長として、全員の気持ちがひとつになる瞬間を見届けた時、これまでの苦労や不安がすべて報われたような気がしました。担ぎ手たちの真剣な眼差しと、沿道から響く歓声、そして祭りを支える人々の温かい笑顔——そのすべてが忘れられません。

この経験を通じて、伝統を守ることの尊さ、人と人が支え合うことの大切さを改めて感じました。堀江の秋祭りは、単なる行事ではなく、地域の誇りであり、心をひとつにする場です。これからもこの素晴らしい祭りを次の世代へつなぎ、堀江の魂を絶やさぬよう努めていきたいと思います。

5病棟 野本 隼  
3病棟 小谷 晋平



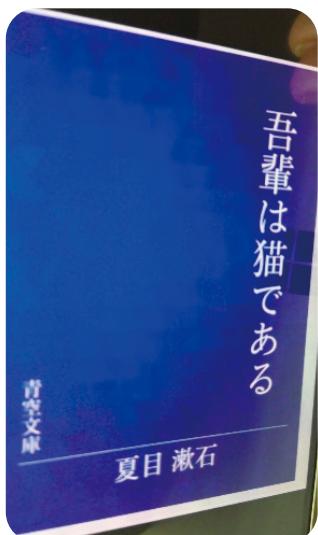
広報委員より

# 読書の秋

# おすすめの本の紹介

みなさま日々忙しくお過ごしのことと思われますが最近読書などはされていますか？  
休みの日の自分時間に読書なんかできる余裕があればいいですね。そんな時にお勧めの本を紹介していきたいと思います。参考にしていたら幸いです。

## 「吾輩は猫である」 夏目 漱石



本のタイトルは有名ですが実際に読まれた方、どうでしょう。内容が気になりませんか？

内容としては野良猫がある教師の家に飼われることになりその家での人のやり取りなどを聞いて猫目線でコメントしているという感じの内容になっています。

なんでもない会話のやり取りが続くのですが、家の主人（夏目漱石本人がモデルのようですが）の人柄がにじみ出しており、偏屈な人ではあるが人情味があり、どうでもいいお話も結構好きで。読んでいると井戸端会議に参加している気持ちになります。

あと最後に格言があって「則天去私」天にのっとり私心を去る、自分、自分とならないように生きる考え方のようです。

なんでもない会話が続くのですが最後が意外な結末でした。気になる方は是非読んでみてください。

## 「神様のカルテ」 夏川 草介

長野県の病床400床の地域の基幹病院に勤務する内科医が忙しく働く姿がほっこり描かれている作品です。内科医 栗原一止は夏目漱石が好きなこと也有って、どこか漱石の小説にも雰囲気が似ているような気がします。

一止は御嶽荘というもと旅館の建物の部屋を下宿として利用されているところに妻と住んでいます。妻の榛さんは山岳写真家で日々写真を撮りに旅に出かけます。御嶽荘には他にも何人かのちょっと変わった住人が住んでおりお互いの部屋を訪ねてきます。世の中の一線からはみ出た人たちが集う場所。親近感がわいてきます。

大学病院に誘われた一止は悩みます。悩んだ時は先のことばかり考えがちですが、自分の足元を掘り下げていくと答えはそこにある。長野県の自然も描かれており、日々の苦労や悩みが情景と合わさると美しく感じるところが素晴らしいと思いました。気になる方は是非読んでみてください。



## 中学生職場体験

9月11、12日の2日間の日程で職場体験が実施されました。今回も内宮中学校から2名の生徒さんが来院されました。はじめに病院ではどのような職種の人が働いているのか、看護師から説明がありました。病院には沢山の患者さんや職員があり、その中で働くうえで大事な一つに医療安全や感染対策があります。スライドを使って説明を受けられました。例年より人数が少なかったので、時間をかけて丁寧に教えることが出来たのではないかと思います。



医療法人 佑心會  
**堀江病院**

〒799-2652 愛媛県松山市福角町甲 1582 番地  
TEL089-978-0783(代表) FAX089-979-1950  
<http://www.horie-hp.jp/>



- 佑心會相談支援事業所
- 共同生活援助 いこいの家

堀江病院 松山 検索



(交通案内)

松山中心部から車で20~30分(松山一北条バイパスからすぐ)  
JR堀江駅から徒歩で約10分  
伊予鉄バス堀江停留所から徒歩で約10分